

## 不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年6月30日
市町村	稚内市
概要	市内在住の被保険者宅に市役所の職員を名乗る者から、「保険料で払戻分があり、3月に手紙を送っています。」との連絡があった。 被保険者は、そのような手紙を受け取っていないことから不審に思い、警察に連絡した後、市役所へ確認のため電話をした。
対応	電話をした職員がいないことや、市役所から電話をする際には担当課と担当者名前を名乗ることを伝えた。警察へは連絡済みであることから、今後も十分注意するよう注意喚起を促した。

②

発生日	平成28年7月8日
市町村	岩見沢市
概要	市内在住の被保険者宅に市役所の岡田を名乗る者から、「平成21年～26年度の医療費返還金が発生していたが、手続きを忘れていたので振込をしたい。茶封筒で通知を送っている。振込先の銀行を教えてください。」と電話があったが、不審に思ったので、市役所に電話で確認すると伝えると電話が切れた。
対応	岡田というものが国保医療助成課にはいないこと、高額療養費は発生していないことを伝えた。電話番号を知られているので、今後も注意をし、警察へも連絡をすることを勧めた。

③

発生日	平成28年7月8日
市町村	室蘭市
概要	市内在住の被保険者宅に保険年金課を名乗る者から電話があり、「昨年の12月に青色の封筒を送ったが届いていないか？」と聞かれたので被保険者が相手方の名前を聞いたところ答えず、その時点で不審に思い何度か名前を聞き返しているうちに、相手方から電話を急に切ったとのこと。 当初は電話越しに複数人の声が聞こえ、実際に市役所のような組織からの電話ではないかと感じたが、担当者が名乗らなかったことから詐欺ではないかと思い、市役所に確認の電話をしてきたとのこと。
対応	課内で念のため確認したが、被保険者とその同世帯の方に関する郵送が必要な手続きは発生していなかった。 当課では青色の封筒は使っておらず、今後も似たような電話に気を付けるよう伝えた。情報提供を兼ねて、警察にも連絡することを勧めた。

④

発生日	平成28年7月12日
市町村	岩見沢市
概要	<p>市内在住の被保険者に市役所を名乗る者から、「医療費の払戻が36,000円あり、3月に通知を送っている。この後コールセンターから連絡がある。」という内容の電話があり、利用している銀行名と携帯電話番号を聞かれた。</p> <p>不審に思った被保険者から市役所に確認の電話があった。</p>
対応	<p>高額療養費は発生していないため、還付金詐欺の電話と思われることを伝えた。</p> <p>相手方からの電話を待っている状況とのことなので、直ちに警察に相談するよう促した。</p> <p>今後も同様の電話があった場合には市役所に確認するよう伝えた。</p>

⑤

発生日	平成28年7月13日
市町村	旭川市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所の者を名乗る女性から電話があり、「2～3年前の医療費の還付金が32,000円くらいある。本来なら4月で期限が切れているが、特別に振り込みするので銀行口座を教えてください。」と言われた。</p> <p>ゆうちょ銀行に口座があると答えると、「ゆうちょ銀行のコールセンターの者から電話が行きます。」と言われた。</p> <p>その後、携帯電話を持っているか聞かれ、ないと答えると、「高齢者も携帯電話を持った方がいいですよ。」と勧められ、電話は切れた。</p> <p>還付される医療費の心当たりはなく、確認のため市役所に電話した。</p>
対応	<p>医療費の還付は無く、詐欺の電話であることを説明した。</p> <p>名前と住所を知られているため、今後も十分に注意するよう助言した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022